

緊急情報カード



私は主治医から処方された
医療機器を装着しています。

Medtronic

緊急時には以下の番号に連絡してください。

医師名：

電話番号：

緊急時連絡先：

電話番号：

私は糖尿病患者です

私の行動に異常がみられる場合、酩酊しているように見える場合または意識を失っている場合、重度の低血糖が原因である可能性があります。

私は酩酊していません 救急車を呼んでください

私に意識があり、物を飲み込める状態であれば、糖分を摂取できる物(ジュース、飴、ノンカロリーではない清涼飲料水など)を摂取させてください。私に意識がない場合は、飲食物を摂取させないでください。

医療従事者の方へ

私はインスリンポンプを装着しています。

- ・インスリンポンプからは超速効型インスリンが一定速度で注入されています。
- ・インスリンポンプのインスリン注入を停止するにはインスリンポンプ本体で以下の操作を行ってください。
 - ・ボタンのどれかを押してインスリンポンプを起動します。
 - ・◎を押します。
 - ・画面でハイライトされているボタンを押してポンプのロックを解除します。
 - ・✓を押して**注入一時停止**をハイライトします。
 - ・◎を押します。
 - ・>を押して**はい**をハイライトします。
 - ・◎を押してインスリン注入を一時停止します。
- ・インスリンポンプの電池を**取り外さないでください**。
- ・医療同意なしにインスリンポンプを**取り外さないでください**。
- ・インスリンポンプからアラーム音が鳴っている場合は、インスリンポンプの画面上の指示に従うか、または以下の日本メドトロニック24時間サポートラインまでご連絡ください。

日本メドトロニック24時間サポートライン

0120-56-32-56

エアポート情報



私は主治医から処方された
医療機器を装着しています。

Medtronic

空港保安検査

- ポンプは、持ち込み手荷物または預け入れ手荷物に使用されるX線装置に**通さないでください**。
- ボディスキャナーもX線装置の一種です。ボディスキャナーを通過する場合は、インスリンポンプを取り外して穿刺部位から注入セットを取り外す必要があります。持続グルコースモニタ(CGM)を使用している場合は、スキャン前にセンサとトランスミッタも取り外す必要があります。
- お使いの機器を取り外すことを避けるため、X線を使用しない別の検査方法を希望してください。
- インスリンポンプ、注入セット、リザーバ、および持続グルコースモニタ(CGM)システムは、空港保安検査で使用されている金属探知機に耐えることができます。

機内で

ミニメド™ 770Gインスリンポンプおよびシステム機器は、機内で使用できます。飛行中は、インスリンポンプを装着したまま頻繁に血糖値を測定してください。

患者情報

氏名：

住所：

電話番号：

医療機器の情報

医療機器の種類：

機器シリアル番号：

© 2020 Medtronic. Medtronic、メドトロニック、Medtronicロゴマークおよび Further, Togetherは、Medtronicの商標です。その他すべての商標は、Medtronic companyの商標です。

販売名：メドトロニック ミニメド 700シリーズ

医療機器承認番号：30300BZX00256000

Medtronic



Medtronic MiniMed
18000 Devonshire Street
Northridge, CA 91325 USA
1800 646 4633
+1818 576 5555

EC REP

Medtronic B.V.
Earl Bakkenstraat 10
6422 PJ Heerlen
The Netherlands

C € 0459

M985281A004_1